

「宮沢賢治の世界から環境問題を考える」

企画展 第2部 「賢治と清六」

期間:2011年9月17日(土)～10月23日(日)

会場:あけぼのパーク多賀ギャラリーと美工展示室

テーマ:「宮沢賢治の世界」の企画展第2部「賢治と清六」が開催されています。(※ 第1部「星とゾウのまち多賀からイーハトーブをもとめて」は好評のうちに幕を閉じました。)

第2部のチラシは[こちら](#)

第2部では宮沢賢治の世界にさらに深く迫ります。「雨ニモマケズ」手帳など賢治の遺品の展示、宮沢賢治の弟さんの清六さんについての展示、清六さんのお孫さんの和樹さんのお話、宮沢賢治記念館副館長の牛崎敏哉さんの講演などがあります。

講演会

9月18日(日)に講演会と対談「賢治と清六」《講演会 宮澤和樹氏(林風舎)、対談 宮澤和樹氏(林風舎) × 米田康男氏(渥美天文観測所)》を行いました。チラシは[こちら](#)。

10月22日(土)に発表会と記念講演会「宮沢賢治から環境問題を考える」《記念講演会 牛崎敏哉氏(宮沢賢治記念館副館長)》

各コーナー

全部で4つのコーナーがあります

○ イーハトーブの石たち

第1部に引き続いて地質標本館特別展示を展示しています。賢治の愛した美しい鉱物たちにも再び会えます。

○ イギリス海岸とアケボノゾウ

賢治の作品には賢治がイギリス海岸と名付けた花巻市の北上川が登場します。そこには白色の泥岩と足跡化石が描かれています。イギリス海岸のようすや、アケボノゾウの足跡化石について紹介します。弟の清六さんが愛用のカメラで撮影されたイギリス海岸の写真が展示されています。

○ 賢治と清六

宮沢賢治の弟さんの清六さんのを中心に賢治の世界を紹介します。

○ 兄のトランク

宮沢賢治の作品資料が展示されます。『「雨ニモマケズ」手帳』などの実物を18点公開します。(ご所蔵者(宮沢家・林風舎)に特別のご配慮をいただき公開させていただくことができました)。なおそのうち6点は展示期間中に、複製品と入れ替えがあります。

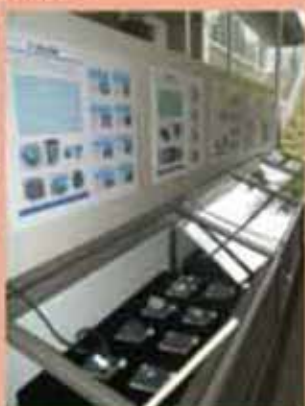
この展示期間中(9月17日(土)～10月23日(日))は常設展示室の入場は無料になります。また、期間限定で、宮沢賢治グッズを販売します。



宮沢賢治と多賀町 天宮館

イーハトーブの石たち

イギリス海岸とアケボノゾウ



賢治と清六

兄のトランク



花巻へ行く